

平成 29 年度漂着水草回収活動参加の御礼と報告

本年度の漂着水草回収活動に参加・協力を頂きました皆様方に心より感謝申し上げます。

当NPO法人は、猪苗代湖の水質を改善して日本一の座を取り戻すことについて、多くの団体と協力しながら広く県民に呼びかけ、県民運動として取り組むことを目的として平成 27 年度から本格的活動を始めました。主な活動の一つは、毎年秋になると天神浜と松橋浜に大量に打ち上げられる漂着水草の回収作業です。本年度は 9 月 30 日(土)から 11 月 5 日(日)の毎週土日と 10 月 2 日(月)の延べ 11 回の作業に総勢 1,721 名の参加を頂き、水草と漂着ヨシを 178 m³回収することができました。なお、本年は天候不順で 10 月 7 日と 22 日の活動が降雨のため中止にせざるを得ませんでした。

漂着水草は、湖の北部水域の浅い湖底に繁茂した沈水植物（ヒメホタルイやセキショウモ等）が秋になると湖底から脱離し、西風等によって岸に漂着・堆積したものです。そして、これを放置したままにすると腐敗して COD 上昇等の水質汚濁が進行することから、腐敗する前に回収し、堆肥として有効利用することが活動の内容です。

毎回の作業を振り返りますと、秋が深まるにつれて猪苗代湖や磐梯山の姿は移ろい、好天に恵まれた日もありましたが小雨の中の作業もあって、誠に申し訳ない気持ちの日もありました。しかし、11 回のどの日も、活動を終えて湖岸を背にする参加者の方々の「お疲れ様でした」の声掛けには、充実感や達成感そして満足感ともとれる笑顔があったことが印象的でした。

中性化が進行した猪苗代湖の現状を鑑みますと、水草の漂着は増えこそすれ少なくなることはないと推察されますので、今後とも役員・スタッフ一同は、本年度の活動を多面的に振り返りながら、「水質日本一」目指して活動内容の充実を図って参る所存でありますので、今後ともご支援ご協力をお願いいたします。

末筆ながら、参加されました皆様によろしくお伝え下さるとともに、寒さがますます厳しくなっておりますので健康には気をつけて下さい。

平成 29 年 12 月吉日

特定非営利活動法人 輝く猪苗代湖をつくる県民会議
理事長 中 村 玄 正

漂着水草回収活動参加者の皆様

平成29年度 猪苗代湖天神浜・松橋浜 漂着水草回収活動 実績報告

特定非営利活動法人 輝く猪苗代湖をつくる県民会議

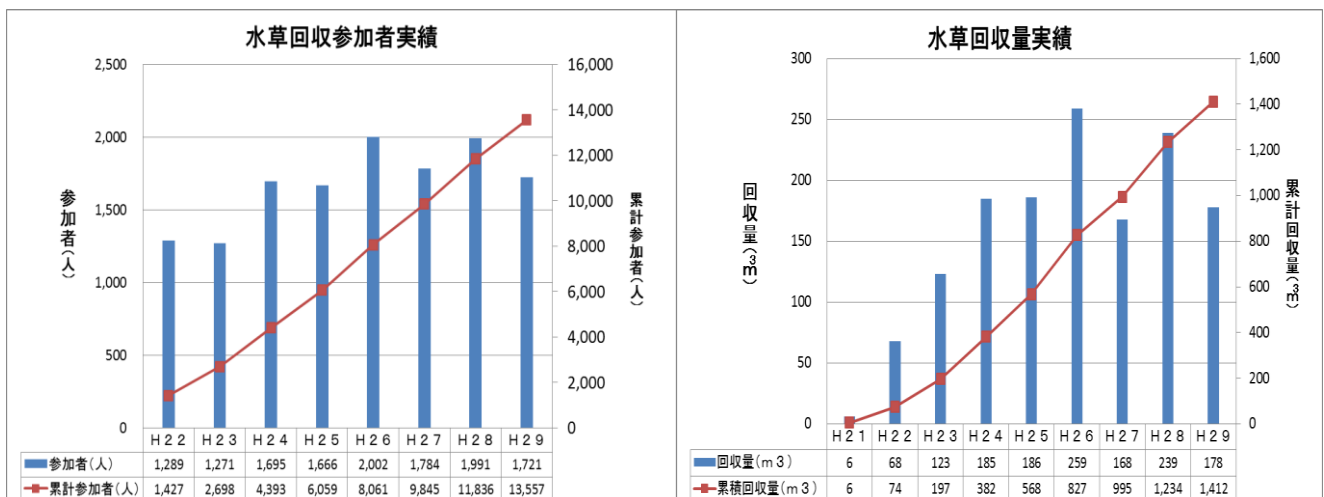
◎ 平成29年度水草回収実績

	実施日	場 所	参加人数(人)	回収量	
				コンテナボックス数 (個)	回収量 (m ³)
1	2017/9/30(土)	天神浜	141	555	20.9
2	2017/10/1(日)	松橋浜	63	353	13.3
3	2017/10/2(月)	天神浜	263	354	13.3
4	2017/10/7(土)	天神浜	—	荒天により中止	—
5	2017/10/8(日)	松橋浜	32	220	8.3
6	2017/10/14(土)	天神浜	251	761	28.6
7	2017/10/15(日)	松橋浜	62	507	19.1
8	2017/10/21(土)	天神浜	283	708	26.6
9	2017/10/22(日)	松橋浜	—	荒天により中止	—
10	2017/10/28(土)	天神浜	197	292	6.9
11	2017/10/29(日)	松橋浜	45	299	11.2
12	2017/11/4(土)	天神浜	312	435	16.4
13	2017/11/5(日)	松橋浜	72	567	13.3
計			1,721	5,051	177.8

(注1) コンテナボックスの容量 48cm×33cm×30cm⇔47Lとして計算、水草回収量は、コンテナ容量の80%として計算

(注2) 10月28日と11月5日は水草でなくヨシ片が多量に漂着していたため、ヨシを回収。回収量はコンテナ容量の50%として計算。

◎ 平成21～29年度水草回収実績



平成29年度 猪苗代湖 漂着水草回収活動
9月30日(土)～11月5日(日)



10月14日(土)天神浜 作業前の集合写真

NPO法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議



10月15(日)松橋浜 作業前の漂着水草の堆積状況



10月15日(日)松橋浜 回収作業の様子



10月15(日)松橋浜 作業後の湖岸の状況
こんなに綺麗になるが、翌週には大量堆積する。